

国立大学法人香川大学学長候補適任者（経歴書）

(ふりがな) 氏 名	ながお せいご 長尾 省吾
生年月日 (年齢)	昭和 17年 4月21日 生 (満 69 歳)
年 月	学 歴 (最 終)
昭和 42 年 3 月 昭和 51 年 3 月	岡山大学医学部卒業 医学博士 (岡山大学)
年 月	職 歴
昭和 42 年 4 月 昭和 43年 3月 昭和 43年 4月 昭和 43年 8月 昭和 44年 4月 昭和 46年 4月 昭和 49年 7月 昭和 49年11月 昭和 49年11月 昭和 50年 7月 昭和 50年11月 昭和 51年12月 昭和 52年 1月 昭和 54年 4月 昭和 57年 4月 昭和 61年10月 平成 3年 7月 平成 15年10月 平成 20年 4月 平成 20年 7月	岡山大学医学部附属病院にて実地修練開始 岡山大学医学部附属病院にて実地修練終了 岡山大学医学部附属病院脳神経外科教室入局 岡山大学医学部附属病院脳神経外科副手 (昭和 44 年 3 月まで) 香川労災病院脳神経外科医師 (昭和 46 年 3 月まで) 岡山大学医学部附属病院脳神経外科医員 (昭和 49 年 6 月まで) 岡山大学医学部助手 (昭和 49 年 10 月まで) 国立岡山病院脳神経外科医師 (昭和 50 年 6 月まで) 岡山大学医学部研究生 (昭和 50 年 4 月まで) 岡山大学医学部附属病院脳神経外科医員 (昭和 50 年 10 月まで) 岡山大学医学部附属病院助手 米国留学 (アリゾナ州クックカウンティ病院脳神経外科研究員米国シカゴ) 岡山大学医学部附属病院助手休職 (昭和 54 年 4 月まで) 岡山大学医学部附属病院助手復職 岡山大学医学部附属病院講師 (昭和 61 年 9 月まで) 香川医科大学医学部助教授 (平成 3 年 6 月まで) 香川医科大学医学部教授 香川大学医学部附属病院病院長 (平成 20 年 3 月まで) 香川大学名誉教授 (現在に至る) 香川県厚生農業協同組合連合会代表理事理事長 (現在に至る)
年 月	教育研究に関する業績 (著書、論文、学会等における活動状況等)
	著書 1) 長尾省吾、チャート式医師国家試験対策脳神経外科、中澤省三 監、意識障害、機能的脳外科、医学評論社、1993 年 2) 長尾省吾、最新脳神経外科学、坪川孝志 他編、髄液循環とその障害、朝倉書店、1996 年 3) 長尾省吾、今日の治療指針第 4 版、稲垣義明 他編、頭蓋内圧亢進、医学書院、1997 年 4) 長尾省吾、髄膜腫の外科、久保田紀彦 編、高齢者髄膜腫の治療方針と予後について、メディカ出版、1997 年 5) 長尾省吾、河井信行、図説脳神経外科 New Approach 脳脊髄外傷、高倉公朋 他編、重症頭部外傷患者の治療 薬学的脳保護・脳蘇生の進

- 歩、メディカ出版、2000年
- 6) 長尾省吾、今日の治療指針第5版、多賀須幸男 他編、慢性硬膜下血腫、医学書院、2002年
 - 7) 脳腫瘍の外科-最新のテクノロジーを用いた正中部および脳幹・間脳腫瘍の手術、長尾省吾 編、メディカ出版、2002年
 - 8) 長尾省吾、チャート医師国試対策シリーズ13 脳神経外科(第3版)、伊藤洋編、脳腫瘍：医学評論社、2003年
 - 9) 長尾省吾、河井信行、脳神経外科手術アトラス 上巻、山浦晶 編、脳代謝モニタリング metabolic monitor、ICP、CBF：医学書院、2004年
 - 10) 河井信行、長尾省吾、脳神経外科学大系 神経外傷感染・炎症性疾患、山浦晶 編、急性硬膜下血腫、脳挫傷、脳内出血、中山書店、2005年
 - 11) Keisuke Miyake, Yoshihito Matsumoto, Takashi Tamiya, Seigo Nagao, New Perspectives in Cancer Research and Therapy, Shigeki Kuriyama et al., ed, The tailor-made chemotherapy for the human malignant brain tumors, Research Signpost, 2005
(他著書27編)

論文

- 1) Seigo Nagao, Peter Roccaforte, Robert A Mood: Acute intracranial hypertension and auditory brain-stem responses Part 1: Changes in the auditory brain-stem and somatosensory evoked responses in intracranial hypertension in cats. J Neurosurg 51:669-676, 1979
- 2) Seigo Nagao, Peter Roccaforte, Robert A Moody: Acute intracranial hypertension and auditory brain-stem responses Part 2: The effects of brain-stem movement on the auditory brain-stem responses due to transtentorial herniation. J Neurosurg 51: 846-851, 1979
- 3) Seigo Nagao, Peter Roccaforte, Robert A. Moody: Acute intracranial hypertension and auditory brain-stem responses Part 3: The effects of posterior fossa mass lesion on brain-stem function. J Neurosurg 52:351-358, 1980
- 4) Seigo Nagao, Norio Sunami, Takumi Tsutsui, Yutaka Honma, Fumiyuki Momma, Tsukasa Nishiura, Akira Nishimoto: Acute intracranial hypertension and brain-stem blood flow. An experimental study. J Neurosurg 60:566-571, 1984
- 5) Seigo Nagao, Tsukasa Nishiura, Hideyuki Kuyama, Masakazu Suga, Takenobu Murota: Effect of stimulation of the medullary reticular formation on cerebral vasomotor tone and intracranial pressure. J Neurosurg 66:548-554, 1987
- 6) Seigo Nagao, Masamitsu Kawauchi, Tomoya Ogawa, Takashi Ohmoto: Stimulation of the medullary reticular formation in cold-injured brain. J Neurotrauma 6:279-287, 1989
- 7) Takashi Ohmoto, Seigo Nagao, Shyogo Mino, Takashi Fujiwara, Yutaka Honma, Terukazu Itoh, Motoomi Ohkawa: Monitoring of cortical blood flow during temporary arterial occlusion in aneurysm surgery by the thermal diffusion method. Neurosurgery 28:49-55, 1991
- 8) Seigo Nagao, Nobuyuki Kawai: Prediction of motor function by magnetic brain stimulation in patients with intracerebral hematoma. Neurol Med Chir (Tokyo) 32:268-274, 1992
- 9) Nobuyuki Kawai, Seigo Nagao: Origins and conducting pathways of motor evoked potential elicited by transcranial magnetic stimulation in cats. Neurosurgery 31:520-527, 1992
- 10) Masahiro Kagawa, Seigo Nagao, Iraj Bemana: Arginine vasopressin receptor antagonists for treatment of vasogenic brain edema: An experimental study. J Neurotrauma 13:273-279, 1996

- 11) Seigo Nagao, Takuji Kitaoka, Kei Fujita, Hideyuki Kuyama, Motoomi Ohkawa: Effect of tris-(hydroxymethyl)-aminomethane on experimental focal cerebral ischemia. *Exp Brain Res* 111:51-56, 1996
 - 12) Seigo Nagao, Iraj Bemana, Eri Takahashi, Takehiro Nakamura, Hideyuki Kuyama: Treatment of acute intracranial hypertension with RU51599, a selective kappa opioid agonist. *Acta Neurochir (Suppl)* 70:198-201, 1997
 - 13) Iraj Bemana, Seigo Nagao: Treatment of brain edema with a nonpeptide arginine vasopressin V1 receptor antagonist OPC-21268 in rats. *Neurosurgery* 44:148-155, 1999
 - 14) Seigo Nagao, Keiko Irie, Nobuyuki Kawai, Katsuzo Kunishio, Tomoya Ogawa, Takehiro Nakamura, Masanobu Okauchi: Protective effect of mild hypothermia on symptomatic vasospasm: a preliminary report. *Acta Neurochir (Suppl)* 76:547-550, 2000
 - 15) Nobuyuki Kawai, Masanobu Okauchi, Kuniaki Morisaki, Seigo Nagao: Effect of delayed intras ischemic and postischemic hypothermia on a focal model of transient cerebral ischemia rats. *Stroke* 31:1982-1989, 2000
 - 16) Takehiro Nakamura, Osamu Miyamoto, Nobuyuki Kawai, Tetsuro Negi, Toshifumi Itano, Seigo Nagao: The long-term activation of glutamatergic system associated with NMDA receptor following post-ischemic hypothermia in gerbils. *Neurosurgery* 49:706-714, 2001
 - 17) Seigo Nagao, Keiko Irie, Nobuyuki Kawai, Takehiro Nakamura, Katsuzo Kunishio, Yoshihito Matsumoto: The use of mild hypothermia for patients with severe vasospasm: a preliminary report. *J Clin Neurosci* 10:208-212, 2003
 - 18) Masaki Okada, Keisuke Miyake, Yoshihito Matsumoto, Nobuyuki Kawai, Katsuzo Kunishio, Seigo Nagao: Matrix Metalloproteinase-2 and matrix metalloproteinase-9 expressions correlate with the recurrence of intracranial meningiomas. *J Neurooncol* 66:29-37, 2004
 - 19) Weiping Liu, Katsuzo Kunishio, Yoshihito Matsumoto, Masaki Okada, Seigo Nagao: Matrix metalloproteinase-2 expression correlates with cavernous sinus invasion in pituitary adenomas. *J Clin Neurosci* 12:791-794, 2005
 - 20) Kenya Kawakita, Nobuyuki Kawai, Yasuhiro Kuroda, Susumu Yamashita, Seigo Nagao: Expression of matrix metalloproteinase-9 in thrombin-induced brain edema formation in rats. *J Stroke Cerebrovasc Dis* 15:88-95, 2006 (他英文論文 152 編)
-
- 1) 長尾省吾、西本 詮、Robert A Moody : 聴性脳幹反応(BER)によるテント切痕ヘルニアの早期診断に関する実験的研究 *神経外傷* 3 : 112-116、1980
 - 2) 長尾省吾、角南典生、筒井 巧、本間 温、門間文行、西浦 司、西本 詮 : 聴性脳幹反応による天幕切痕ヘルニアの診断 *神経外科* 24 : 396-400、1984
 - 3) 長尾省吾、本間 温、西浦 司、筒井 巧、門間文行、久山秀幸、西本 詮 : 脳血管緊張におよぼす脳幹部脳血管運動中枢の役割 (第 3 報) くも膜下出血急性期における脳幹破壊刺激の頭蓋内圧に及ぼす影響 *脳神経外科* 14 : 1215-1220、1986
 - 4) 長尾省吾、衣笠和孜、西本 詮 : 椎骨脳底部動脈合流部の巨大、紡錘形および解離性動脈瘤—特に症候と非根治手術の予後 *脳神経外科* 15 : 1093-1100、1987
 - 5) 長尾省吾、植田清隆、吉岡純二、三野章典、藤原 敬、土田高宏、大本堯史 : 脳動脈瘤手術における術中皮質血流測定の有用性について *脳神経外科* 16 : 191-196、1988

	<p>16 : 191-196、1988</p> <p>6) 長尾省吾、久山秀幸、室田武伸、須賀正和、谷本尚穂、河内正光、西本 詮：松果体部腫瘍への手術アプローチ法と術後合併症、転帰について 神経外科 28 : 779-785、1988</p> <p>7) 長尾省吾、小川智也、伊藤輝一、本間 温、大本堯史：重症脳挫傷のCT分類と予後について—とくに予後不良因子の臨床および基礎的検討— 神経外傷 12 : 89-95、1989</p> <p>8) 長尾省吾、河内正光、谷本尚穂、久山秀幸、西本 詮：凍結脳損傷における延髄網様体刺激の頭蓋内圧におよぼす影響 脳神経外科 18 : 153-159、1990</p> <p>9) 長尾省吾、三野章呉、藤原 敬、本間 温、伊藤輝一、土田高宏、入江恵子、大本堯史：脳動脈瘤術中の脳圧迫、低血圧、一時動脈遮断時の皮質脳血流の測定 脳卒中の外科 19 : 517-521、1991</p> <p>10) 長尾省吾：急性硬膜下血腫 Modern Physician 13 : 850-851、1993</p> <p>11) 長尾省吾：急性脳腫脹・脳浮腫と脳幹機能 脳神経外科 22 : 609-616、1994</p> <p>12) 長尾省吾：超低体温循環停止法による脳底動脈瘤の手術 日本医事新報 3671 : 7-12、1994</p> <p>13) 長尾省吾：超低体温、THAMによる脳保護と脳動脈瘤手術 北野紀要 40 : 35-44、1995</p> <p>14) 長尾省吾：超低体温循環停止法を応用した脳動脈瘤の手術 脳神経外科 24 : 507-515、1996</p> <p>15) 長尾省吾：バゾプレッシンと血液脳関門 脳と神経 50 : 809-815、1998</p> <p>16) 長尾省吾、本間 温、国塩勝三、入江恵子、小川智也、河井信行、香川昌弘：脳室内腫瘍の手術経験 Neuro-Oncology 8 : 59-61、1998</p> <p>17) 長尾省吾：くも膜下出血の低体温療法 Clinical Neuroscience 17 : 102-105、1999</p> <p>18) 長尾省吾：脳卒中急性期リハビリテーションのリスク管理 理学療法 28 : 90-93、2001</p> <p>19) 長尾省吾：軽度低脳温療法の基礎と臨床 Neurosurgical Emergency 11 : 1-7、2006</p> <p>20) 長尾省吾、河井信行：昏迷と傾眠 Clinical Neuroscience 26 : 622-624、2008</p> <p>(他邦文論文 237 編)</p> <p>○学会等の活動状況</p> <p>昭和 43 年 10 月 社団法人日本脳神経外科学会 (平成 12 年 10 月より平成 15 年 10 月 1 日まで運営委員会委員) (平成 15 年 12 月より平成 17 年 8 月 31 日まで代議員) (平成 17 年 9 月より平成 18 年 12 月 2 日まで監事) (平成 17 年 9 月より平成 18 年 12 月 2 日まで中国・四国支部支部長) (平成 18 年 10 月より特別会員)</p> <p>昭和 50 年 1 月 日本脳卒中学会 (平成 5 年 4 月より評議員)</p> <p>昭和 56 年 4 月 日本脳神経外科コンgres</p> <p>昭和 54 年 8 月 日本職業・災害医学会 (昭和 59 年 11 月より平成 16 年 3 月まで評議員)</p> <p>昭和 55 年 4 月 日本神経外傷学会 (平成 6 年 4 月より理事 現名誉会員)</p> <p>昭和 57 年 1 月 日本脳卒中の外科学会 (平成 8 年 4 月より運営委員) (平成 15 年 3 月より平成 19 年 3 月 24 日まで編集委員 現名誉会員)</p> <p>昭和 63 年 11 月 日本脳循環代謝学会 (昭和 63 年 11 月より評議員) (平成 11 年 10 月より監事) (平成 16 年 9 月より理事) (平成 19 年 10 月より名誉会員)</p> <p>平成 2 年 4 月 日本頭蓋底外科学会 (平成 6 年 7 月より理事)</p>
--	--

平成 6 年 4 月	日本老年脳神経外科学会（平成 6 年 4 月より世話人） （平成 19 年 4 月より名誉会員）
平成 7 年 3 月	日本意識障害学会（平成 8 年 8 月より平成 15 年 7 月まで世話人） （平成 15 年 8 月より理事）
平成 7 年 4 月	日本脳神経超音波学会（平成 7 年 7 月より平成 17 年 11 月まで評議員） （平成 17 年 7 月よりガイドライン作成委員会評価委員）
平成 11 年 1 月	脳神経外科手術と機器学会入会（平成 12 年 1 月より運営委員、現名誉会員）
平成 12 年 7 月	
平成 12 年 4 月	
平成 15 年 10 月	
	日本脳低温療法学会（平成 12 年 7 月より幹事）
	日本脳腫瘍の外科学会（平成 16 年より理事 現名誉会員） スパズムシンポジウム顧問
	○主催全国学会
平成 13 年 3 月	第 24 回日本神経外傷学会会長
平成 13 年 9 月	第 6 回日本脳腫瘍の外科学会会長
平成 16 年 7 月	第 17 回日本老年脳神経外科学会会長
平成 17 年 7 月	第 8 回日本脳低温療法学会会長
平成 17 年 7 月	第 14 回日本意識障害学会会長
	○科学研究費
平成 3 年度～	一般研究 (B)
平成 5 年度	長尾省吾、本間 温、伊藤輝一 脳浮腫発現、進展に關与する神経性因子の解明
平成 11 年度～	基盤研究 (C)
平成 12 年度	小川智也、長尾省吾、河井信行 閉塞性脳血管障害急性期におけるアルカリ化剤、特に THAM の治療効果の基礎的研究
平成 12 年度～	基盤研究 (B)
平成 14 年度	長尾省吾、河井信行 脳損傷に対する軽度低体温の神経細胞保護効果 (学習・機能障害) の基礎・臨床的研究
平成 14 年度～	基盤研究 (B)
平成 16 年度	松本義人、長尾省吾、國塩勝三、河井信行 胎児性幹細胞 (ES 細胞) 由来神経幹細胞移植による神経再生
平成 17 年度～	基盤研究 (B)
平成 19 年度	田宮 隆、長尾省吾、河井信行、松本義人、香川昌弘、三宅啓介 ES 細胞を用いた悪性脳腫瘍に対する遺伝子・細胞治療の研究
	○賞罰
昭和 62 年 6 月	岡山大学砂田賞 受賞 (循環器系部門)
年 月	社会における活動業績 (社会・国際貢献活動状況等)
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医学部附属病院長当時 (平成 15.10～20.3) 県医療審議会、県医療計画作成メンバーとして県医療政策に参画 2. 香川県医療政策アドバイザー (平成 20.10～現在) 香川県の健康・医療・福祉政策について専門分野から助言を行い医療人育成 (特に医師育成)、地域医療再生の施策実施に中心となり貢献した 3. 厚生労働省脳死下での臓器提供事例に関する検証会議医学的検証作業グループ会議メンバーとして、中四国 (3 名) 地域の脳死下臓器移植の検証を行っている (現在)。 4. 香川労働局労災協力医 (現在) 5. 中国第一軍医大学、第四軍医大学、イランより計 14 名の留学生を受入れ、研究・臨床指導を行う。また、現地で国際フォーラムの学術交流を行った。